

「ドキドキしながら行きました」 ～都知事選を終えて～

【3名のインタビューの完全版を、町田市ホームページに掲載しています】



東京都知事選挙のときに、福井大海さん（19歳）、水田雄也さん（20歳）、志田愛実さん（21歳）のメッセージを町田市ホームページに掲載しました。秋に、投票の感想を直接聞いてみました。

ポイント ① 若者の意見を

「文句ではなく、投票で若者も住みやすい社会をつくりましょう」と選管職員顔負けの熱いメッセージの福井さん。選挙後も同じ気持ちを持ち続けていました。

「色んな人が色んな考え方を持っていると思うんですけど、やっぱり世代別で類似性があると思うんです。自分たちと同じ世代の人がたくさん投票することで、自分たちにとってよりよい社会になると思っています。もし、今の環境が嫌だというのであれば、投票には行った方がいいんだと思います」

ポイント ② 投票自体はサクッと終わる

3名とも、投票所が放つ独特の雰囲気にもドキドキしたとのこと。しかし、水田さんは「ほんとにサクッと終わるし、言ってしまうと、投票所に行けば候補者の一覧から投票したい人を書くだけなので、そんなに堅いイメージをもたなくてもいいのかな」とも話してくれました。



（左から）水田さん、福井さん、志田さん

ポイント ③ 想いを伝えなければ

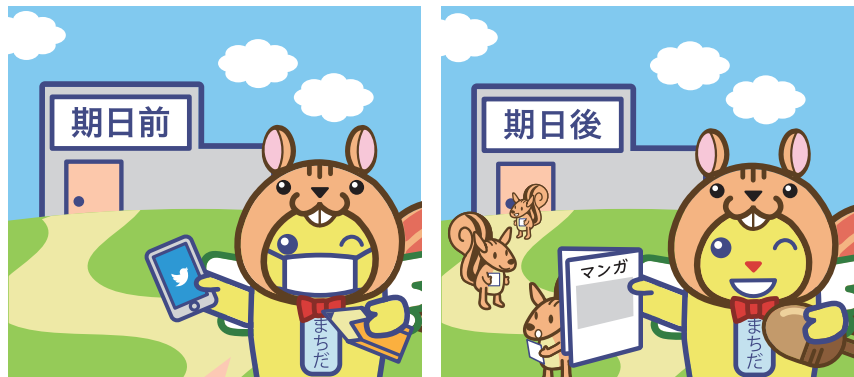
コロナ禍に直面し、3名は社会の中の「差」を敏感に感じていました。小中高校と大学との待遇差、オンライン授業の質の差、上級生との学びの差。

志田さんは「今、きっと、私と同じ年代の方は、周り（小・中・高校生）が学校に行き出している中で、大学生はまだ不自由な生活が続いている。それでも、旅行とか、そういった政策はあるじゃないですか。そういうことも含めて、不満を抱えている人もいると思うんです」と話してくれました。

さらに「若者向けの政策がされないのは、私たちが選挙にあまり行かなくて、想いを伝えられていないからっていうのも大きい」と真剣に話していました。

まち☆リスめいすいの「まちがいさがし！」

右と左は5カ所ちがうよ。（答えは下）



ツイッターで投票状況を確認できるよ。自分のエンピツを使ってもOKだよ。

動画でコラボ？!

カイル・カード氏&めいすいくん



町田市選挙管理委員会では、市内在住のタレント、カイル・カード氏と明るい選挙を推進する選挙のめいすいくんが登場する動画を作成中です。投票所にフープしためいすいくんが投票方法を説明するユーモアあふれる動画です。4月に町田市のホームページなどで公開する予定です。



カイル・カード氏とめいすいくんの夢の共演♪

令和2年 明るい選挙推進運動永年功労者賞

町田市明るい選挙推進協議会の推進委員8名が明るい選挙推進活動への取組みが評価され、永年功労者賞（10年、20年）を受けました。表彰された皆様、誠におめでとうございます。

【推進委員】（敬称略）

20年 田極 裕子

10年 浅田 マリ子、阿部 君子、石井 秀雄、鈴木 勝、世良 祥子、田中 記一、三浦 礼子

東日本タクシーに感謝状

選挙啓発の協力団体として、東京都選挙管理委員会から東日本タクシー株式会社様に感謝状が贈呈されました。コロナ禍での新たな啓発手法として、タクシーの後部座席の液晶モニターシステム「町トレ」で、東京都知事選挙の日程などを周知したことが高く評価されたものです。



東日本タクシーの稲垣社長と選挙のめいすいくん

いつもとは違う投票所 ～明るい選挙推進委員が見た都知事選～

東京都知事選挙では、私たち明るい選挙推進委員は投票管理者などを担当しました。新型コロナウイルス感染症対策として飛沫防止カーテンなどを設置し、いつもとは異なる投票所の様子に身が引き締まりました。

「夕方以降がすいていた」

混雑した時間帯もありましたが、スタッフの誘導でスムーズに流れていました。午後5時以降が比較的にすいていたので、混雑が気になる方は夕方以降の投票をお勧めします。

「安心して投票できた」

記載台等を投票所スタッフが定期的に消毒し、使い捨て鉛筆なども用意しました。さらに、投票用紙は有権者が交付機から直接取るよう変更しました。有権者の方からは「安心して投票できた」とのお声をいただきました。

「今年も選挙が予定されています」

今年も、東京都議会議員選挙（7月4日）と衆議院議員選挙が、さらに来年の2月頃には、町田市議会議員選挙・町田市長選挙が予定されています。感染症の収束を願いつつ、投票所では対策を徹底します。

【編集部会員（五十音順）】

阿部・石井・井上・加藤・川崎・倉骨・高橋・竹村・山口・横内